

諸裁判の公判が、次の日程で開
延されますので、一人でも多く傍
聴していただきたく思います。

1月17日 九・二八坑内火災裁判
2月3日 大災害裁判。福岡地裁
で。会社側証人調べ。

(吉田曙病院院長の証言)

30日 上村裁判。福岡高裁で
午後一時から。会社側証人主尋問。

島田証人主尋問。

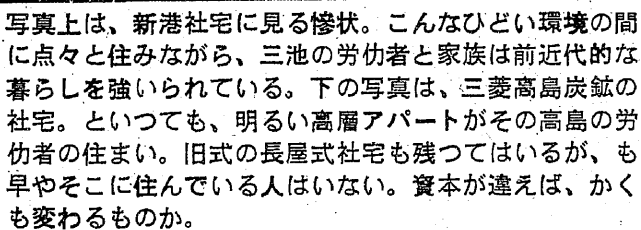
三川 鉤
ひき起こした重大災害

職場に渦まぐ怒りのなか、三池カッペと華梓のカッペとの間に頭をはさまれ重傷。ついに死にいたったもので、「頭蓋骨開放骨折、頭蓋底骨折、脳挫傷、右耳翼挫傷」という医師の診断が、被災の

組合、福利の向上など要求へ

打ち続く重大災害に見られるように、また荒れ放題の杜宅の周辺のたすまいがつきついているように、三池炭鉱に働く労働者の労働条件や生活環境のひどさは、目をの向上・拡充をめざす闘いの準備を進めている。

すでに執行部の手もとに集め得た諸要求を土台に、さらにその充実をめざして職場討議にはいっている。



三、此は舊の二十八ヨもダ

三川鉦は暮れの二十八日にもタ
イナマイト災害をひき起こし、そ
のため保安路破係員の堀川正行さ
ん(四十一歳)が「右耳挫滅創
上半身および面股膝上爆傷」とい
う重傷を負ったばかり。

四山鉦では、探炭員の柏木俊
さん(新労組員。二十一歳)が、
昨年十一月三十日に、炭壁突出の
ため命を奪われている。異常な中
炭のかげで続発する災害である。

“三池炭鉱”をみて

大阪不知火会 西川よしかづ

十二月十日の夜
NHK教育テレビ番組で
「三池炭鉱」を
坑夫時代を思いだしながら
わたしはみた
スクリーンは囚人労働者を
うつした

与論の島から移住してきた
 労働者をうつした
 朝鮮半島から、中国大陸から
 海を渡ってつれてこられた
 人たちをうつした
 ぶたれ、たたかれ
 すきはらをかかえて石炭を掘る
 悲しい坑夫たちの
 横顔をうつした
 しかしうつしていないものが
 ひとつあった
 俺は教養があると思っている人
 間が
 あいつらは教養がないときどき
 けた人間を
 九十年間も差別し
 弾圧し
 傷めつけた抑圧の歴史を
 うつしていなかった
 俺は三井の上級職合格者だぞ
 学卒だぞ
 と、威張りちらした若僧が
 俺たちの上に君臨し
 肥満していく姿を
 うつさなかった
 あらためてわたしは
 番組のタイトルを見た、それは
 教養特集「近代日本の足跡」
 とあった
 そうか
 教養とは支配するだけのものか
 そこにわたしは
 NHKの体質を見た

 これは坑夫のひがみか
 初老の炭鉱離職者のひがみか
 わたしはそうは思わな

 西川さんの現在のお住まいは
 「大阪府高槻市芝生町二千百十四
 の四」です。ご寄稿ありがとうございます。